



農業総合センター - 園芸研究所

「大鷲」は、普通品種より3割程度大きくなる品種なので、以下のことについて特に注意する。

飼育取り扱いについて

- ・飼育温度と蚕座面積は、普通品種と同じ扱いとする。
- ・3・4齢期は、普通品種と同じ扱いとする。
- ・5齢期は、1回の給桑量を2割程度多くする。
- ・5齢期は、普通品種より1日多く給桑が必要である。
- ・普通品種より2割程度多く給桑量を確保し、桑不足にならないよう注意する。

上簇管理について

- ・糸が細く長いため、解じょ率が低くなる場合があるので、簇中期間は、室内の通風換気に注意する。
- ・上簇後回転簇から熟蚕が落ちた場合、万年簇等に入れ繭を作らせる。

その他の留意点

- ・生産は、契約量によって制約される。
- ・「大鷲」は、春蚕用蚕品種である。

「大鷲」飼育標準表

(対1箱)

齢	飼育 温湿度	日 順		給 桑 量 条桑1日量	蚕座面積	摘 要
		全 齢	齢 中			
4 齢	24 75%	12	1	4 kg	5.9m ²	起蚕消毒・桑づけ
		13	2	1 8	"	
		14	3	4 1	8.1	拡座・蚕体蚕座消毒
		15	4	4 7	"	
		16	5	5 2	"	
		17	6	1 4	10.5	停食・拡座・消石灰散布
		経過・5日20時間(食桑5日8時間 眠中1日12時間) 給桑量176kg(条桑)				
5 齢	23 75%	18	1	2 1 kg	10.5m ²	起蚕消毒・桑づけ
		19	2	7 7	"	
		20	3	1 1 9	"	除沙・拡座・蚕体蚕座消毒
		21	4	1 4 7	16.5	
		22	5	1 8 9	"	
		23	6	1 9 6	"	蚕体蚕座消毒
		24	7	1 9 6	"	
		25	8	1 6 1	"	
		26	9	1 4 7	"	
		27	10	1 1 2	"	上簇(始め)
		28	11	2 1	"	
経過 9日12時間 給桑量1,386kg(条桑) (新梢量/条桑量の比率は0.70)						